

薩埵峠ハイキングコース

東海道の興津宿と由比宿の間に位置し、ここから眺める富士山は絶景で、広重の浮世絵と同じ富士の麗姿に心奪われます。

① 一里塚碑

興津の一里塚から由比峠へ向かって、東海道の旅スタート！

② 階段

昔の峠の厳しさを思わせる傾斜と、右側が絶壁でちよつと怖いこの階段。その分見晴らしは最高です。

※駐車場までの道は狭いため、マイクローバスなどの通行はできません。詳しくは瀬原事務所までお問い合わせ下さい。

⑧ 駐車場・トイレ

車でお越しの方は、ここに止めて自分の足でのんびりハイキング。(駐車場は10台程度)

⑪ 望嶽亭・蔭屋

薩埵峠の入口にあたるこの場所には、江戸時代、蔭の宿が置かれ、本陣、脇本陣をはじめ五〜六軒の休む茶屋があり、上り下りの旅人の休憩所となっていました。

⑫ 脇本陣 倉沢柏屋



⑬ 東海道あかりの博物館



⑬ 東海道標

興津駅から険しい峠道を歩いていると、最初に富士山を眺める事ができるこの場所。はっと一息、疲れも一気に吹き飛びます。



④ ゆるやかな道

昔の旅人を思いながら歩く、東海道標からあずまやへ続くゆるやかな道。

⑤ あずまや

疲れた時はこのあずまやでちよつと一休み。

⑥ 展望台

ここで記念撮影を(チリ)おなじみの富士を臨む絶景(タイトルルバックの写真)は、この展望台から撮影したものです。

⑦ 薩埵峠山之神遺跡

昔はこの場所(現在の駐車場)に山之神が祀られていました。現在では、その跡に薩埵峠山之神遺跡の碑が建てられています。

⑨ さつたじぞう道標

道と地蔵道の分岐点に、さつたじぞう道標が置かれています。



富士の高嶺にぞ
雪はふりける
山部赤人

⑭ 東海道名主の館・小池邸

由比駅から薩埵峠登り口までの寺尾倉沢地区は旧家が数多く、くぐり戸、格子窓など重厚な構えから江戸時代の面影が忍ばれます。

浜石岳への分岐点

浜石岳へのルートは右面の「浜石岳ハイキングコース」をご覧ください。

日本武尊遺跡

日本武尊 駒の川頭

薩埵山

さつたじぞう 道標

由比の家並

東海道名主の館(小池邸)

望嶽亭蔭屋

倉沢柏屋

東海道あかりの博物館

東名高速道路

静岡方面

旧東海道

20分

約1.5km

興津川

興津宿

3分

0.15km

3分

0.15km

2分

0.15km

2分

0.15km

2分

0.15km

2分

0.15km

20分

1.5km

20分

1.2km

8分

0.8km

8分

0.8km

8分

0.8km

この区間は車での通行はできません。

興津駅から展望台まで、薩埵上道・徒歩約42分 約3.4km、薩埵中道・徒歩約50分 約3.65km、由比駅から展望台まで、徒歩約50分 約3.65km